

モニタリングチェックシート（平成23年度）

施設名	大泉障害者地域生活支援センター
指定管理者名	社会福祉法人 東京都知的障害者育成会
評価者	障害者施策推進課長

<評価>

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的な予算執行であるか ・ 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか ・ 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか ・ 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的予算執行・会計処理帳簿の整理等、実践できている。 ・ 基本協定や事業計画書に基づく事業運営がなされている。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 物品購入および再委託の際に、区内業者の活用に努めているか ・ 設備・備品の保守点検等管理を適切に行っているか ・ 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか ・ 職員配置は協定を遵守しているか ・ 職員について区内雇用の促進を図っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物品購入における区内業者の活用に努めている。 ・ 職員配置の協定遵守等実践できている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者ニーズに対応できる事業を適正に実施しているか ・ 地域との連携を図って事業を実施しているか ・ 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか ・ 人権についての職員研修を行うなど、職員の育成につとめているか ・ 苦情処理の規定と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 	優	<p>平成22年度に比べ、生活支援に関する講座等の実施を月2回程度から週1回に増やしたことに伴い、参加者数が約3倍(約250人)増えた。また、「植物の寄せ植え体験」等の新規事業を行うなどプログラムの充実を図っている点が評価できる。さらに、地域と障害者との交流等を目的とした喫茶コーナー事業の利用者が、年間を通じて安定的に増えており、地域への定着が図られている。</p>
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか ・ 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか ・ 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか ・ 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか ・ 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<p>緊急時マニュアル整備や個人情報保護・情報公開等の規程を設けている。</p>
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケート等の評価は良好か ・ 運営協議会の評価は良好か 	良	<p>利用者アンケートおよび運営協議会からの評価は良好である。</p>
総合評価	<p>(講評)</p> <p>喫茶コーナーが地域に定着し、順調に利用者数を伸ばしている。様々な障害のある方が来所し、相談者の幅が広がった。また、近隣の町会との関係においては、センターが行う地域向け講座等への積極的な参加が見られ、良好である。</p>	
良		